

Media Release

シンジェンタ ジャパン株式会社 アンドリュー・ガスリーが新社長に就任

【2006年11月17日】 アグロケミカル有力メーカーであるシンジェンタ ジャパン株式会社 (本社: 東京都中央区) は、2006年12月1日付けでアンドリュー・ガスリーが代表取締役社長に就任することを発表いたします。

ガスリーは、2005年1月より現在までシンジェンタのタイにおける子会社であるシンジェンタ クロップ プロテクションの代表取締役社長の職にあり、非常に競争の激しい同国において、売上およびマーケットシェアを拡大し、事業を成功に導きました。ガスリーは、オーストラリアの ICI クロップケアにおいて 10年間勤務後、英国およびスイスに駐在、マーケティングを担当しました。その後、香港およびシンガポールにおいてアジア太平洋地区のマーケティングおよび製品開発を統括しました。

このたびの新社長就任にあたりガスリーは以下のようにコメントしています。「シンジェンタは 2000年にノバルティス・アグリビジネスとゼネカ・アグロケミカルズが合併して誕生した世界をリードする歴史あるアグリビジネス企業です。世界各地で培ったノウハウをテコに、日本の農業に適したクロップ・ソリューションを提案し、その発展に寄与したいと考えています。世界第2位の規模を誇る日本の農薬市場でも、安全性が高く環境負荷の低い高機能農薬の需要が拡大しています。今後日本においてもシンジェンタの提供する高機能の製品をより多くのお客様に提供していきたいと考えています」。

現社長のマイケル・ケスターは、シンジェンタの種子部門のヨーロッパ、アフリカ、中東地域におけるベジタブル関連業務を統括する職務につく予定です。

シンジェンタについて

シンジェンタは、革新的な研究と技術とにより持続可能な農業を約束する、世界のアグリビジネスをリードする企業です。農薬の分野では世界第2位、高付加価値種子の分野では、世界第3位にランクされています。2005年度の売上高は約81億ドル、世界90カ国以上で事業を展開し、1万9000人の従業員を擁しています。シンジェンタは、スイスとニューヨークの株式市場に上場しています。さらに詳しい情報は、ホームページ www.syngenta.com (英語)または、www.syngenta.co.jp (日本語)をご覧ください。

お問い合わせ先

シンジェンタ ジャパン株式会社
人事・広報部 大塚 真理子
電話 03-6221-1001
ファクシミリ 03-6221-1052
〒104-6021 東京都中央区晴海 1-8-10 オフィスタワー X21 階
www.syngenta.co.jp